

東京医療保健大学大学院看護学研究科シラバス2025										
科目番号	51025	分類		履修者	高度実践看護コース					
科目名	臨床推論 (Diagnostic Reasoning)							1		
								配当単位 前期		
担当者	○浦中桂一 他17名			区分	必修	単位	3	時間数	カリキュラム 90 特定行為研修(実時間) 71.75	
授業の概要および目標							学位授与の方針と関連			
【概要】 クリティカル領域の医療現場で対応が多い症状に応じて臨床推論を行う過程を理解し、それを裏付けるためのフィジカルアセスメントを行い、症状に応じた的確な臨床推論を行うための知識・技術を修得する。 【目標】 1. 症候ことの臨床推論を理解する。 2. クリティカル領域の医療現場で対応が多い症状に対する的確な臨床推論ができる。							☐	1	クリティカル領域における患者の状況を総合的に判断する能力	
							☐	2	クリティカル領域における患者に必要な治療を実施できる能力	
							☐	3	患者に安心・安全な医療をタイムリーかつ効果的に提供するために医師等との協働ができ、ネットワークを構築できる能力	
							☐	4	専門職としての倫理的意思決定能力	
							☐	5	高度看護実践者として、教育的経歴的な視点をもつトピックマネジメント能力	
							☐	6	臨床実践に適用可能な知識を形式知へと転化する研究開発能力	
							☐	7	クリティカル領域における患者の危機的状況を把握する能力	
授業計画										
回	内容								担当教員	
第1回	Ⅰ. 症候診断推論の考え方とプロセス								浦中 他17名	
第2回	・診療のプロセス									
第3回	Ⅱ. 臨床推論のためのエビデンスに基づく方法									
第4回	・臨床疫学の理論と演習 1) 検査前確率とLR 2) 検査結果の解釈 など									
Ⅲ. クリティカル領域で遭遇する症状に対する臨床推論の										
第5回	1) 発熱									
第6回	・感染症の主要症候と主要疾患									
第7回	2) 腹痛（婦人科含む）									
第8回	・腹痛外麻酔の選択と投与量									
第9回	・経腸外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整の方法									
第10回	3) 嘔吐・吐血・下痢 ・嘔吐状態に関する局所解剖 ・循環動態に関する局所解剖									
第11回	・嘔吐状態に関する主要症候 ・脱水や低栄養状態に関する主要症候									
第12回	4) 胸痛									
第13回	・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習									
第14回	5) 呼吸困難 ・気管切開に関する局所解剖 ・気管切開を要する主要疾患の病態生理									
第15回	・気管切開を要する主要疾患のフィジカルアセスメント									
第16回	6) 浮腫 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 血液検査 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI									
第17回	・低栄養状態に関する局所解剖 ・低栄養状態の原因と病態生理 ・低栄養状態に関するバイアス 加齢バイアス									
第18回	・低栄養状態に関する検査 ・脱水症状に関する局所解剖 ・脱水症状の原因と病態生理 ・脱水症状に関するバイアス 加齢バイアス									
第19回	7) めまい・耳鳴り ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 生理機能検査 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI									
第20回	・主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論（感覚器系）									
第21回	8) けいれん・麻痺 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 その他の検査（髄液検査） ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI									
第22回	9) 意識障害 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 微生物学検査 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI									
第23回	10) ショック ・各種臨床検査の理論と演習 心電図 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/超音波検査/CT・MRI									
第24回	・心臓ドレーナージュに関する局所解剖 ・心臓ドレーナージュを要する主要疾患の病態生理									
第25回	11) 血腫、電解質異常 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 血液検査									
第26回	・低栄養状態に関する局所解剖 ・低栄養状態の原因と病態生理 ・低栄養状態に関するバイアス 加齢バイアス									
第27回	・低栄養状態に関する検査 ・脱水症状に関する局所解剖 ・脱水症状の原因と病態生理 ・脱水症状に関するバイアス 加齢バイアス									
第28回	12) 外傷 ・創傷ドレーナージュを要する主要疾患のフィジカルアセスメント ・心臓ドレーナージュを要する主要疾患のフィジカルアセスメント ・心臓ドレーナージュの目的 ・心臓ドレーナージュの適応と禁忌 ・心臓ドレーナージュに伴うリスク（有害事象とその対策等）									
第29回	・心臓ドレーナージュの抜去の適応と禁忌 ・心臓ドレーナージュの抜去に伴うリスク（有害事象とその対策等）									
第30回	13) 貧血・全身倦怠感 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 病理検査 ・画像検査の理論と演習 放射線の影響									
第31回	・医療面接の理論と演習・実習									
第32回	14) 頭痛・ふらつき・しびれ ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 心電図/血液検査 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI/その他の画像検査（Ff）									
第33回	15) 腰背部痛・関節痛・下肢痛 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 尿検査 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査									
第34回	16) 精神症状・認知障害 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 その他の検査（認知機能検査） ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI ・主要疾患の病態と臨床診断・治療の概論（神経系）									
第35回	17) 発疹・その他の皮膚症状 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 微生物学検査									
第36回	18) 視力低下・視野障害 ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習 ・各種臨床検査の理論と演習 生理機能検査 ・画像検査の理論と演習 単純エックス線検査/CT・MRI									
第37回	19) 小児に起こりやすい症状（発熱・下痢） ・臨床推論（症候学を含む）の理論と演習									
第38回	20) 排尿障害 ・腎ろう、膵ろう及び膀胱ろうを要する主要疾患の病態生理 ・腎ろう、膵ろう及び膀胱ろうを要する主要疾患のフィジカルアセスメント ・カテーテル留置と患者のQOL ・カテーテルの感染管理 ・カテーテル留置に必要なスキニング									
事前・事後学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して授業に参加する。 事後学習：授業の内容を配布資料と参考図書等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考にに取り組むこと。									
評価の方法	課題レポートにて評価する。この他に筆記試験および観察評価を行う。フィードバックは適宜行う。									
参考文献・資料等	◎1) 酒見 英太 監修：ジェネラリストのための内科診断リファレンス、医学書院 ② シルビオ・C・マッキーン他 病院勤務医の技術-ホスピタリスト養成講座-、日経BP社 ③ システム・他、考える技術 診療でエビデンスを使いこなす、日経BP社 ④ デヴィッド・L・サイメル・ドルモンド・レニー 著：JAMA版 論理的診断の技術、日経BP社 ◎は授業の必須図書ですので、購入していただきます。									
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。									